

札証物産及び札証商事と豊栄建設との事業譲渡契約締結に関するお知らせ
～ロゴス HD は札幌の不動産停滞を回避し、仕掛中のプロジェクト完遂を目指す～

デジタルマーケティング集客と DX オペレーションを活用した注文住宅会社である株式会社ロゴスホールディングス（本店：北海道帯広市、代表取締役社長：池田雄一）は、連結子会社である豊栄建設株式会社（以下、「豊栄建設」）を通じて、札証物産株式会社及び札証商事株式会社（以下、総称して「札証物産」）の戸建分譲住宅事業の譲り受けすることを決定いたしました。

2026年4月24日開催の取締役会において決議し、同日付けで事業譲渡契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。



■ 支援の背景と目的

札証物産は1965年の創業以来、札幌エリアを中心に年間100棟以上の戸建分譲を行ってきました。しかし、2025年4月に建築基準法が改正され、4号特例が縮小されたことで建築確認申請の審査が想定以上に長期化したことに伴う着工件数の減少に加え、法改正前の駆け込み需要の反動減や住宅ローン金利の上昇などにより販売棟数が減少。さらに建築資材や外注費の高騰などによって採算悪化を余儀なくされ、資金繰りが悪化し、2026年3月23日付で札幌地裁へ民事再生法の適用を申請いたしました。

現在、札幌市内には札証物産が保有する未完成物件50戸を含む計125戸の在庫があり、放置されれば地域の不動産市況の停滞を招きかねません。

北海道・札幌エリアでトップクラスのシェアを持つ当社グループは、地域社会への責任（スポンサーとしての使命）を果たすべく、本事業の承継を決定いたしました。当社グループの豊富な販売実績と施工力を投入することで、仕掛中のプロジェクトを完遂させ、資産価値の最大化及び本事業の早期再建を図ります。

■ 事業譲受の概要

項目	内容
譲受会社	豊栄建設株式会社
譲受内容	札証物産が有する戸建分譲住宅事業
譲受資産	在庫不動産（完成物件22戸、未完成工事物件50戸、土地53戸、注文住宅1戸）
譲受負債	対象に含まれません。
譲渡価額	1,600,000千円（現金決済）

（本件に関するお問い合わせ）
株式会社ロゴスホールディングス 社長室 担当：岩倉
press@logos-holdings.jp / TEL 011-600-1300 / FAX 011-211-1380

■ 事業譲受する相手先の概要

名 称	札証物産株式会社
所 在 地	北海道札幌市中央区南七条西一丁目 13-6-6
代表者の役職・氏名	代表取締役 秋田 雅幸
事 業 内 容	戸建分譲住宅事業
資 本 金	70 百万円
設 立 年 月 日	1965 年 9 月 13 日

名 称	札証商事株式会社
所 在 地	北海道札幌市白石区川北一条三丁目 1 番 21 号
代表者の役職・氏名	代表取締役 秋田 雅幸
事 業 内 容	建築資材卸売業
資 本 金	10 百万円
設 立 年 月 日	1975 年 8 月 30 日

■ ロゴスホールディングスとは

「日本の家づくりをつくる。」を経営理念とし、全国の工務店と連携し「地域No.1 工務店の集合体」を目指しています。主な事業である住宅事業においては、北海道を中心に、青森県・岩手県・宮城県・福島県・栃木県・新潟県・愛知県・三重県に全 39 拠点を構え、事業会社であるロゴスホーム、豊栄建設、GALLERY HOUSE、坂井建設が各地で特色ある住宅を建築しています。

住宅業界では、日本の住宅の多くを建築している地場の工務店が「後継者不足」や「大工不足」、事業の効率化や行政によるレギュレーションへの対応ができないことによる「事業継続の困難」という課題を抱えています。ロゴスホールディングスは、全国の住宅建築に関わる人たちの働き方や生産性の改善も含めて、工務店の経営を安定化させるため、アライアンスを組んで共に成長を目指していきたいと考えています。

■ 会社概要

- (1)商 号 : 株式会社ロゴスホールディングス (証券コード: 205A)
- (2)代 表 者 : 代表取締役社長 池田 雄一
- (3)本 社 所 在 地 : 北海道札幌市中央区北 5 条西 2 丁目 5 番地
JR タワーオフィスプラザさっぽろ 16F
- (4)本 店 所 在 地 : 北海道帯広市東 3 条南 13 丁目 2 番地 1
- (5)資 本 金 : 107,277,283 円
- (6)主 な 事 業 内 容 : デジタルマーケティング集客および
DX による効率的なオペレーションを活用した注文住宅事業
- (7)U R L : <https://logos-holdings.jp/>